

様式 03-1 (デシケータ法用)

2026年 6月 23日

一般社団法人日本塗料工業会  
会長 毛利 訓士 殿

ホルムアルデヒド放散量測定検査証明書

会社名；日本塗料株式会社  
代表者氏名；塗料 太郎  
担当部門責任者サイン；塗料 小太郎  
測定者サイン；塗料 華子



登録塗料分類 [ EM：合成樹脂エマルジョンペイント ]

商品名<sup>注1</sup>；ニホン壁タロウ (白・5分つや)

注1：各色・各つやをまとめて申請する場合は、測定した色・つやを指定する

商品の塗装仕様及びラベル表示

サインは直筆で担当者が記入

項目	条件 <sup>注2</sup>
希釈率	水 で 10 %希釈 (外割)
塗付回数	1回塗り (刷毛、ローラー、その他： )
合計塗付量	160 g/m <sup>2</sup> (希釈前の塗料換算量)
塗付インターバル	— 時間

注2：カタログ、塗装仕様書等から転記する。

測定条件<sup>注3</sup>

項目	条件
希釈率	水 で 10 %希釈 (外割)
塗付回数	1回塗り (刷毛) ローラー、その他： )
塗料密度	1.28 g/ml ( 23.0℃)
合計塗付量※	160 g/m <sup>2</sup> (希釈前の塗料換算量)
塗付インターバル	— 時間
試験片	150mm×150mm×2枚 (素材 ガラス )
試験片作製場所	日本塗料株式会社 第2分析室
試験片作製者所属・氏名	所属：分析課 氏名：塗料 華子
実塗装面積	450 c m <sup>2</sup>
養生時間	7日間 ( 2026年2月14日開始)
養生条件	温度； 23 ℃ 湿度； 50 %
捕集時間	24時間 (捕集終了：2026年2月22日)

注3：測定方法、測定条件は、自主管理要領  
 ※ 本様式に記載する測定方法は、JIS K 5601-4-1：  
 ※ 塗付量は、商品の塗装仕様書、商品ラベル等の記  
 ※ 測定を実施する場所 (事業所) で試験片の作製を  
 ※ 養生は JIS K 5600-1-6 の標準条件 (温度 23±  
 ※ 様式 16 を提出する。

2つのデシケータのどちらか1つでも基準値 0.12 を超過して  
 いる場合は、指定性能評価機関で再測定を求める。  
 再測定 (2回目) の結果も上記と同様の場合は登録不可。

測定結果 分析日 2026年 2月 22日 (半年以内とする)

定量方法		■吸光光度法 □HPLC法		
		デシケータ 1	デシケータ 2	平均
検量線の傾き F		7.523		
吸光度又は ピーク面積	A d	0.0055	0.0050	
	A b	0.0043		
濃度 G (mg/L)		0.01	0.01	0.01